「仕事と生活の両立応援宣言」登録企業です

従業員が仕事と生活の両立ができるように「働きやすい職場づくり」への具体的な取り組みを宣言する制度です。
宣言企業には、宮崎県から「宣言書」を交付されます。

えびの明友会
こんな宣言をしています

- 一般事業主行動計画の策定
- 職員面談
- 希望休による勤務調整
- ストレスチェック
- リフレッシュ休暇・バースデイ休暇制度
- 半日・時間単位の有給休暇
- 母性健康管理制度
- 育児・介護短時間勤務制度
- 看護休暇制度
- 介護休業制度
- 育児休業制度
- 育児休業者職場復帰支援プログラム

就職支度金・助成制度があります

えびの明友会では独自の就職支度金制度や、各種行政支援制度利用サポートをしています。

えびの明友会

Meiyukai

介護士・看護師 **20**万円

調理員 **10**万円

えびの明友会より支度金として支給されます
※6ヶ月以内の退職者は返金

喀痰吸引認定の研修費を
支給します

えびの市

介護士・看護師 **20**万円

えびの市より支度金として支給されます

えびの市 QR

- 奨学金返還支援事業
- えびの市定住住宅支援

※詳しくはQRコードコードでチェック

宮崎県

ひなた創生のための
奨学金返還支援事業

大学等に在学中に貸与を受けた奨学金の要返還額の２分の１を上限に、対象となる支援企業に就職した１年目・３年目・５年目に支援。

※詳しくはQRコードコードでチェック

働いているスタッフの声

新卒・中途問わず、前職もさまざまな職種の方がいます。
えびの明友会での経験をふまえてメッセージをもらいました。

新卒　4 年制大学 福祉社会学部卒

みんなの架け橋
人生笑顔が一番！

私は人が笑い人とふれ合える職業として、施設での生活相談員を選びました。生活相談員は、施設をとりまく、すべての人の中心的な役割を担っています。さまざまな問題を、最良の選択肢で解決していく「とてもやりがいのある」仕事です。生活相談員を目指すなら、えびの明友会へ・・・きて来んなまし。たいへん楽しい職場ですよ。

常 勤

夜勤無し

生活相談員
入佐 有希

これからの目標

せば流される。 に働けば角
が つ。どこへ越しても住 くいと
った 画か 来る。
かく くい 意地を
通 ば なれば される。
智 働けば角が立つ。どこ 越しても
住み くいと悟った時、 が生れて、

未記入

中途採用　前職：病院勤務

「仲良く」「楽しく」
「やりがい多き」職場

当園の魅力は、クリーンな環境とアットホームな雰囲気、助け合いの精神が強いところです。カフェでのお茶タイムは他部署との交流の場でもあり、更に連携力が増し仲良く、楽しく過ごせています。介護施設での仕事は初めてで不安もありましたが、全員で育て支えてくださり、相談しやすい職場です。

常 勤

准看護師
坂之下 和美

これからの目標

看護職の仕事は利用者様の健康管理を始め、病院対応等多岐に渡ります。だからこそ自分の経験を活かせ、又学び多き場でもあると思います。私にとって学び多きこの「家」が、利用者様の温かい笑顔溢れる場となるよう努めていきたいと思います。

この場所
何かあれば情報を入れたい

未記入

求人動画への誘導

未記入

新卒　県立高校福祉科卒

タイトルタイトル
タイトルタイトル

情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が出来る。とかくに人の世は住みにくい。意地を通せば窮屈だ。情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が生れて、画が出来る。とかくに人の世は住みにくい。意地を通せば窮屈だ。

未記入

常勤

フレックスタイム

介護福祉士
松元 愛花

これからの目標

情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が出来る。とかくに人の世は住みにくい。意地を通せば窮屈だ。情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が生れて、

未記入

中途採用　前職：飲食店勤務

笑顔で美味しいと
言ってくれるから頑張れる！

私は飲食店から転職したのですが、先輩方は優しく丁寧に教えてくれてます。料理を作る事が好きな方であれば、とても明るく楽しい職場です。利用者様にとって食べることは生活していく上で大きな楽しみとなっていると思います。だからこそ安心、安全な食事をとっていただきたいと思っています。

常勤

フレックスタイム

調理
大澤 希代子

これからの目標

情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が出来る。とかくに人の世は住みにくい。意地を通せば窮屈だ。情に棹させば流される。智に働けば角が立つ。どこへ越しても住みにくいと悟った時、詩が生れて、

未記入